

馬込から気持ちのよい風が吹いてくる

# 萬福寺だより

第38号

2021年春号／no.38／令和3年3月1日発行

発行／曹洞宗 萬福寺護持会

HP <http://www.manpukuji.or.jp>

## はなし いこ お話の出来る憩いの場がお寺です

萬福寺住職 安本 由道

『高齢者の孤立 徐々に増加』日本では社会的に孤立した人の割合が世界でも突出して多いとされている。(今年1月20日東京新聞夕刊の記事)。孤立による孤独死が年々増加傾向にあるようですが、人と社会との希薄化が要因とされているようです。一人で悩み苦しむ孤独感へと繋がってしまいます。そこでお寺として何か出来ることは？

「お寺にお越しくださる方は皆『菩薩』なのだから、どんな方にもお寺にお越し頂きたいという思いを持ち相手を思い遣ること、和合(一緒に向かい寄り添うこと)の心を根底に据えてゆかねばならない。」と師匠から教えられたことがあります。お寺はご先祖様が当山に祭られてなくても、お互いに話し合いの出来る憩いの場所です。お寺に来るといろいろな人生を歩んだ人との話し相手だつて出来るでしょう。お話の中で共有して解決の糸口が見つかるかもしれません。孤独のほろが世話無くて良いと思う方も居られますが、独りよりも安心度が増えると思います。趣味の合う同士でお寺に来る機会もつくればよいではないですか。少しでも「和合」が出来ればよいと思います。

注…「菩薩」とは自らの不安、迷いを悟ろうと求める一方、仏道を成就させようとする者。

## はる ひ がん え ほうよう 春彼岸会法要 3月20日(土) 春分の日

午後1時から法要を営みます——お気軽にご参会ください

当日は席間をあけ、換気に注意しながら、時間を短縮して法要のみを執り行います。皆様には体調にご留意され、無理をなさらず、健康第一でご判断いただき、ご参会くださいますよう、ご案内申し上げます。(写真は昨年の様子です)



### 開催行事報告

## だいはんにやえ ごきとうふぎん 正月大般若会御祈祷諷経を1月2日、3日に開催

年明けの2日、3日にわたって新年の大般若会御祈祷諷経が、御本尊「阿弥陀如来三尊仏」の御開帳のもと、厳かに執り行われました。今年一年が皆様にとって良い年でありますよう祈願して大般若経が転読され、法要後に御札が配られました。



萬福寺の公式ホームページをご覧ください。

馬込萬福寺

検索

<http://www.manpukuji.or.jp>

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

## INFORMATION

## 来年のNHK大河ドラマ 「鎌倉殿の13人」に 開基・梶原景時公が登場

来年 2022 年の NHK 大河ドラマに萬福寺の開基（建立した者）と伝わる梶原景時公が登場します。「新選組」「真田丸」に続く三谷幸喜さんの作品です。「鎌倉殿」とは鎌倉幕府の将軍のこと。源頼朝の天下取りを支え、頼朝亡きあと幕府の中樞を担ったのが 13 人の家臣団です。その中の一人、梶原景時公を中村獅童さんが演じます。主演は小栗旬さん演じる北条義時ですが、終わるころには 13 名の名前は全国に知れわたることになるでしょう。

## 萬福寺護持会 「するすみ塚法要」に際して 大田区へ寄付

昨年 11 月 20 日、大田区長室を訪問し 10 月 11 日に営まれた「するすみ塚法要」に際しての地域貢献活動として、松原忠義区長に寄付金をお渡ししました。安本由道ご住職をはじめ萬福寺護持会を代表して河原清彦会長、河原良助総務委員長、伊藤一也企画委員長、丹野浩成 J A 東京中央セレモニーセンター社長が出席しました。鈴木隆之区議会議員、高瀬三徳区議会議員にも同席いただきました。

### 年間行事予定 (4月～12月)

花まつり（お釈迦様の誕生日） 4月8日（木）

新盆法要・盂蘭盆会法要 7月13日（火）

大施餓鬼会法要 7月23日（金・祝）

秋彼岸会法要 9月23日（木・祝）

するすみ祭 秋季開催予定

護持会研修旅行 秋季開催予定

鬼子母神祈願法要 秋季開催予定

本尊阿弥陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳 12月14日（火）

歳末諷経 大般若会御祈禱諷経 12月31日（金）

## 令和3年度やすらぎの写経会開催予定

令和3年度のやすらぎの写経会は、下記日程で開催を予定しています。なお、感染の拡大など、周囲の状況により開催を見送る場合もあります。近くになりましたら、寺務所までお問い合わせください。これまで参加された皆様には、はがきでご連絡いたします。萬福寺で一日も早くやすらかに写経ができる日がくることを願ってやみません。

（萬福寺護持会 研修委員会）

開催予定日

6月12日（土）午後1時～3時

11月13日（土）午後1時～3時

2月11日（金・祝）午後1時～2時30分

## 御葬儀・法要の連絡は 萬福寺本堂総受付まで

法要は「追善法要」ともいい、故人が浄土で安楽であるようにと願いを込めて行うものです。年忌法要は葬儀とは違い予定が立てられます。できれば半年前、少なくとも3カ月前には準備を始めましょう。

御葬儀・法要・諸行事のお問い合わせ・お申し込み

萬福寺本堂総受付 ☎03-3771-2025

※梶原殿の会場使用につきましては、他社の葬儀社も利用できます。

## 編集後記

もうすぐ春のお彼岸です。春のお彼岸には、暖くなる毎日と、あちこちでたくさんの花が咲きはじめる情景が心に浮かぶ、そんなイメージがあります。人間の世界では、新型コロナウイルスの大流行で大騒ぎですが、自然は人の世の事件など関係なく、ゆったりと季節を巡らせているようです。

北国の雪も溶けはじめ、花のつぼみもふくらんでくる春の一日、散歩を兼ねてのお墓参りは、以前から私たちが大切にしてきた日本の行事でした。

昨年からのウイルス流行は、まだしばらくは続きそうです。油断はなりませんが、私たちも心をゆったりと保ち、自然の恵みである春の日ざしを浴びながら、密にならぬよう気をつけて、ご先祖様へご挨拶に出かけようではありませんか。